

清掃作業

マニュアル

コーヒーグラインダー

《1403編》



【KFA - 1403各部の名称】

《デイリー作業》



	<p>電源スイッチを入り切りして、 残りの豆を取り除きます。</p>	
	<p>スイッチを入れたままダイヤルの 目盛りを1～9、9～1へと回し 残留の豆を排出します。</p>	<p>ダイヤル1～9へ、</p>
		<p>ダイヤル9～1へ。</p>
	<p>粉出口の周りに付着している粉を ブラシ等で取り除いてください。 ※粉出口は、強くたたかないで下さい。</p>	
	<p>ファンネルの周りをいつも清潔 にしてください。</p>	
	<p>ファンネル内も掃除をして下さい。</p>	
	<p>きれいになったら完了です。</p>	

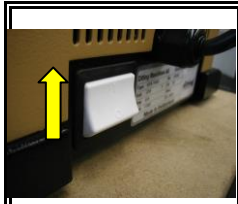
《ウィークリー作業》

	<p>電源コードを抜いてから作業します。</p>	
	<p>上フタを開け、ファンネルを取り外します。</p>	<p>旧タイプは、ピンで簡単に取り外せます。</p>
	<p>フタ枠のネジ4つを取り外します。</p>	<p>写真は、現行タイプです。</p>
	<p>固定ディスクのネジ4つを外し、スライドのネジ1つを外す。</p>	
	<p>回転ディスクの吐出羽と、刃に付着している粉を取り除きます。</p>	<p>ブラシでこすり、掃除機で吸い取る。</p>
	<p>6つの羽の掃除をします。</p>	<p>羽に粉が固着しているので、ヘラ、ブラシ等でこすり取り除きます。</p>
	<p>出口の穴の掃除をします。</p>	<p>このとき、出口の穴の中にゴムのチューブが折れて変形、摩耗していないか確認します。</p>
	<p>ゴムのチューブ（ラバーチューブ）は、このような形をしています。</p>	

	<p>この中にラバーチューブがあります。</p>	
	<p>ラバーチューブに注意して掃除します。</p>	
	<p>ブラシ等で粉出口の内側、外側を掃除します。</p>	
	<p>清掃が完了したら、固定ディスクを元の状態し、4つのネジで固定します。スライドを取り付けネジで固定します。</p>	
	<p>フタ枠を取り付けます。</p>	
	<p>ファンネルの中も掃除をします。</p>	
	<p>以上で完了です。</p>	

《動かないとき》

①ブレーカー



ブレーカーを確認してください。
ブレーカースイッチが↓の場合、ブレーカーがONです。↑の方向に入れるとブレーカーOFFになり、電気が流れます。

ランプは点くが回らない。



電源スイッチで電源を入れ、回る事を確認します。

②粉詰まり



固定ディスクを外し粉出口、ロータリー内の粉を除去します。

この状態でロータリーディスクが回るか確認します。



このようにきれいにします。

回らないとき、フェルトリングの交換となります。
※預かり修理となります。

※その他、異常がある時は、ワタル株式会社までお問い合わせください。